

The Philosophy of Nagahama Ceremony

人生最後の「ありがとう」のために。

地域に愛される会社でありたい。
これは今も昔も変わらない、長浜セレモニーの根幹となる想いです。

私たちが目指すのは、
お葬式を執り行なう“業者”としてのお付き合いではありません。
お葬式だけでなく、地域の催しでも皆様から必要とされるように。
長浜セレモニーに関わるすべての方から
「おかげさまで……ありがとう」と言っていたるように。

ご家族・地域の皆様の「気持ち」に寄り添う、
ライフパートナーでありたいと思っています。

100人いれば100通りの人生があるからこそ、
どれもが「世界に一つだけのご葬儀」に。

お集まりいただいたすべての方が、
故人様の思い出を分かち合い、生きた証を心に刻めるよう、
一人ひとりの想いを形にしたお葬式を実現いたします。

手間暇を惜しまず、人生最後の「ありがとう」をお手伝いを。
地域でのご縁を大切に、
社員一同「こころ」を込めてご奉仕させていただきます。

心のこもったあたたかいお葬式を届ける



長浜セレモニー株式会社
サポート部

中井 由紀子

明日へ繋げる、寄り添い方で。

長浜セレモニー 家族葬の♡ウィズユー宮前



心のこもったあたたかいお葬式を届ける

私たちは常にお客様に満足いただける企業として感謝の「こころ」でご奉仕します
私たちは常に「こころ」から愛される企業として地域社会に貢献します
私たちは常に尊敬と愛情と信頼で結ばれ「こころ」をひとつにして協力の精神で社運の発展に努めます

お客様に安心と満足をご提供し、地域に愛される会社でありたい

- 地域の事情に精通した
地域密着の葬儀社
- お葬式の費用を1円単位でお見積り
明瞭価格で安心のプラン
- ご縁を大切に
心をこめたご提案
- 地域密着の葬儀社だからこそできる
充実のアフターサポート
- 葬儀社格付 (UECIA)
最高評価5つ星を獲得
- たくさんのありがとうをいただいた
お客様の声

■式場一覧

家族葬の♡ウィズユー高月 滋賀県長浜市高月町 柏原396-1 パワーズさん斜め向かい	長浜市	長浜式場 滋賀県長浜市加納町 341-5 長浜1.Cより車で3分
家族葬の♡ウィズユー宮前 滋賀県長浜市宮前町6-4 旧国道8号線沿い	米原市	家族葬の♡ウィズユー近江 滋賀県米原市顔戸632-4 顔戸南交差点角

..... 葬儀のことなら何でもお気軽にお問い合わせください

☎ 0120-09-8395 通話無料 365日24時間受付

会社名 長浜セレモニー株式会社
本社所在地 〒526-0804 滋賀県長浜市加納町341番地5
TEL 0749-64-3415 FAX 0749-64-3416
代表者 代表取締役 松村隆雄
設立 2001年7月

ホームページはこちらから▶▶▶
<https://nagahama-ceremony.com/>



明日へ繋げる、寄り添い方で。

私は、8年ほど前に大好きな母を亡くしました。その葬儀を、ご近所さんおすすめの長浜セレモニーにお願いしたんです。

驚いたのは、お客様への寄り添い方。真摯に向き合ってくださいって、スタッフさんとの心の距離が近く感じたんです。さらに、一人ひとりが自発的に動いている姿が印象的で。

私も、お客様とそんな関わり方がしたい……。理想の働き方を求めて、長浜セレモニーへ転職をしました。

お客様のための最善はなにか、どうすれば負担にならないか。悲しみの形は一人ひとり異なり、どんな言葉をかけるか毎回悩みます。でも任せていただいたからには、どんなに些細なことでも全身全霊で尽くしたい。その想いは常に大切にしていきたいですね。

長浜セレモニーで働き始めてから、葬儀の仕事がもつと好きになりました。スタッフ全員が責任感を持ってとても尊敬しますし、一緒に仕事ができ本当に嬉しいですね。

そして今、新たなスキルアップのために「納棺」にも挑戦しています。

実は、先輩に「何かやりたいことはないか」と聞かれたのがきっかけでした。納棺をする先輩の姿に憧れ、志願したんです。

処置の仕方やお着替えなど、すべてが未知の世界。先輩に同行できるときは必ず立ち会い、一人前になれるよう必死に学びとりました。試行錯誤の中でも「果たして、ちゃんとご家族様の意向に沿えているのか」と大きな不安もありましたね。

だからこそご家族様が、お化粧を施した故人様を見て「苦しんでいた顔が、笑っているように見える」と言ってくれたときは本当に嬉しかったです。

故人様らしさを損なわないためにも、納棺ではご家族様とのコミュニケーションが欠かせません。故人様を一番よくご存じなのは、ご家族様だから。自分ひとりの勝手な判断で進めないよう気をつけているんです。

また、お悲しみ具合にもよりますが、ご家族様には「一緒に納棺を行ないませんか」とご提案することも。ご家族様には、お別れのその瞬間まで故人様と一緒に過ごしていただきたい。そんな想いで、実際に使っていた化粧道具をお借りしたり、故人様のお着替えをお手伝いいただいたりと工夫しています。

お別れはとても悲しいもの。それでも、続いていく明日からの生活のために。

ご家族様に深く寄り添い、そっと背中を押せるような存在になりたいと思っています。一人ひとりであったお声がけができるよう、これからも精進していきます。



The Philosophy of Nagahama Ceremony

人生最後の「ありがとう」のために。

Yukiko Nakai